



みや なる あき よし
宮 成 昭 義

創 生 会

第3期プランの実績は

一定の成果を上げた

質

第3期豊後大野市行政改革集中改革プランが平成27年度より令和元年度までの5年間に具体的な取り組みとして、①総人件費について、②公債費削減について、③行政評価について、④歳入確保について、⑤行政組織・機構について、の5項目の方策がなされている。その実績は。

答 市長

①削減目標の4億円を上回る120%の進捗率。
②公債費が令和4年度に32億946万1千円とピークを迎え、30年度決算と比較すると2億5千万円程度増加するが、実質公債費比率などの財政指標に留意し自主財源の確保や事業の集中と選択に努め財政運営に取り

組む。

③事務事業評価の結果を踏まえて市民サービスの向上に配慮し予算編成に努める。
④課税客体の適正把握や滞納対策等による歳入確保に取り組む。
⑤適正な人員配置により機能的、効率的な行政組織、機構の構築に努める。

質

最後に今後のプランの考えは。

答 財政課長

財政基盤の安定化を図りながら、少ない人員と最少のコストで行政サービスの水準を維持し経費の削減だけでなく、新しい技術の導入や新たな視点による改革に積極的に取り組み行政財政改革を推進する。

質

①小学校の体育館のトイレ改修、②中学校体育館の床改修、③中学校校舎の改築について、伺う。

千歳町の小中学校の改修・改築は

校舎等のあり方を協議

答 教育長

これまで7年間に及ぶ連携型小・中一貫教育の成果をもとに、小中一貫校について議論し、令和2年度の学校教育方針に盛り込み、その実現に向けて取り組みを進めていく。

改築については、今後千歳小、中学校の校舎等のあり方を協議し、校舎や体育館の改修については部分的な修繕で対応する。



千歳小学校体育館



千歳中学校



ごとうまさかつ
後藤 雅 克

創 生 会

市民提案型協働のまちづくり 活動推進事業について

事業内容を見直す

質

令和2年度以降の取り組みについて。

答

まちづくり推進課長

数多くのアイディアが各地域や各種団体から生まれてくると思うので、どんどん提案いただけるように来年度以降も継続したい。その上で、より多くの団体を採択できるような事業内容の見直しを図る。しかし、現在の300万円の予算枠増額は今のところ考えていない。

市管理の公用車について

廃車の買い取り業者については調査する

質

10月に行われた総務常任委員会の進捗状況調査時に、何年も放置されているバスについて指摘をされているのか。

答

まちづくり推進課長

平成29年6月に車検が切れてから放置していた。廃車の必要性は認識していたが、手続きを怠っており、指摘後廃車手続きを終了した。申し訳なかった。



廃車されず放置されていたコミュニティバス

質

公用車は市民の財産なので、処分する際は売却して収入にしたい。それと度の良い物は払い下げを検討していただきたい。

公用車の処分については通常どうなっているのか。

答

財政課長

廃車業者に手数料無料です。料で処分していただいている。

質

一般市民への払い下げなど、売却処分は考えていないのか。

答

財政課長

県内4市が公売をしているが、一般向けには行っていない。本市においても一般市民向けの公売は考えない。

質

有償で買い取り業者があれば今後は検討できるのか。

答

財政課長

市内の業者は、引き取り手数料がかかるからばりである。

質

市内業者に限らなくてはいいけないのか。

答

財政課長

そこも含めて検討の余地があるので、今後調査していく。